

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランの見直しが定期的しか行われておらず、現状に即した内容になっていない事がある。また、ご利用者様、ご家族様を含めたモニタリングが行なわれていない。	現状に即したケアプラン作り。ご利用者様、ご家族様、担当者が参加する会議の開催。	サービス計画作成会議を月2回開催する。	6ヶ月
2	43	積極的な排泄の自立支援が行われておらず、画一的な支援になってしまっている。	一人一人の排泄パターンに合わせた自立支援を目標にした排泄介助の実施。	下剤の見直し。 日中のパット内の失禁をなくす。	6ヶ月
3	10	グループホームの活動等を外部へ伝えるものが行われていない。	ホームページのブログを定期的に更新する。	ホームの様子や、行事の内容等をホームページのブログにアップさせる。	3ヶ月
4					m
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。